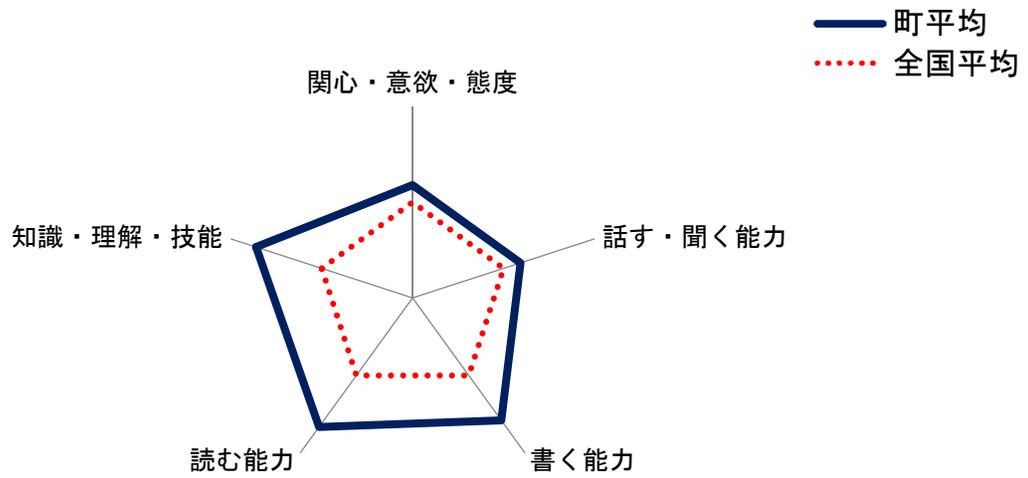
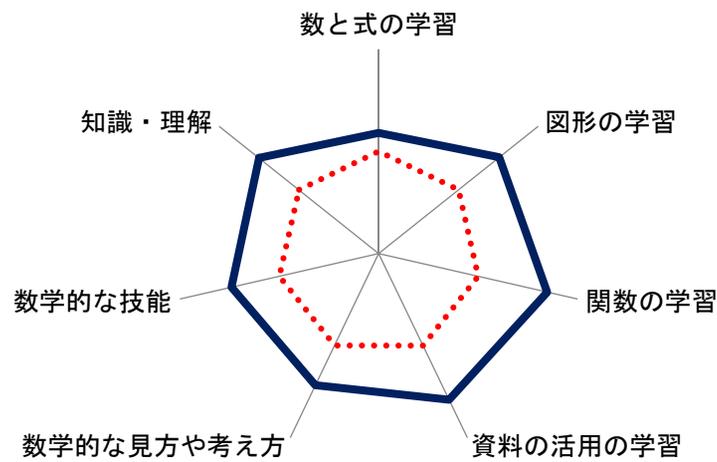


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

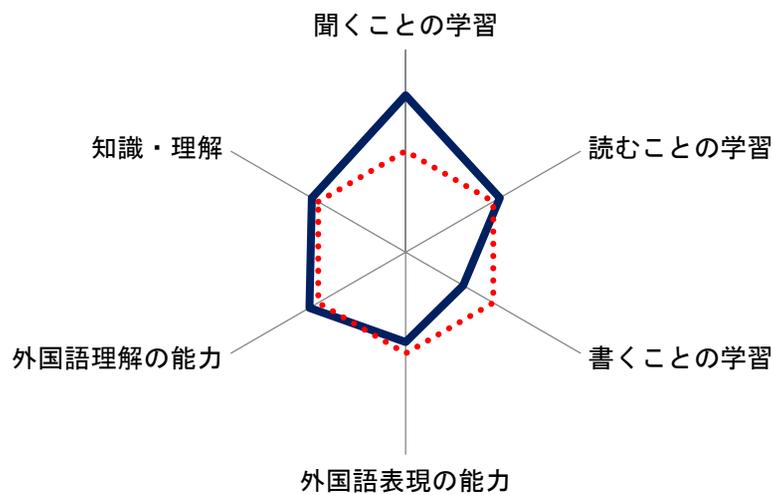
【国語】



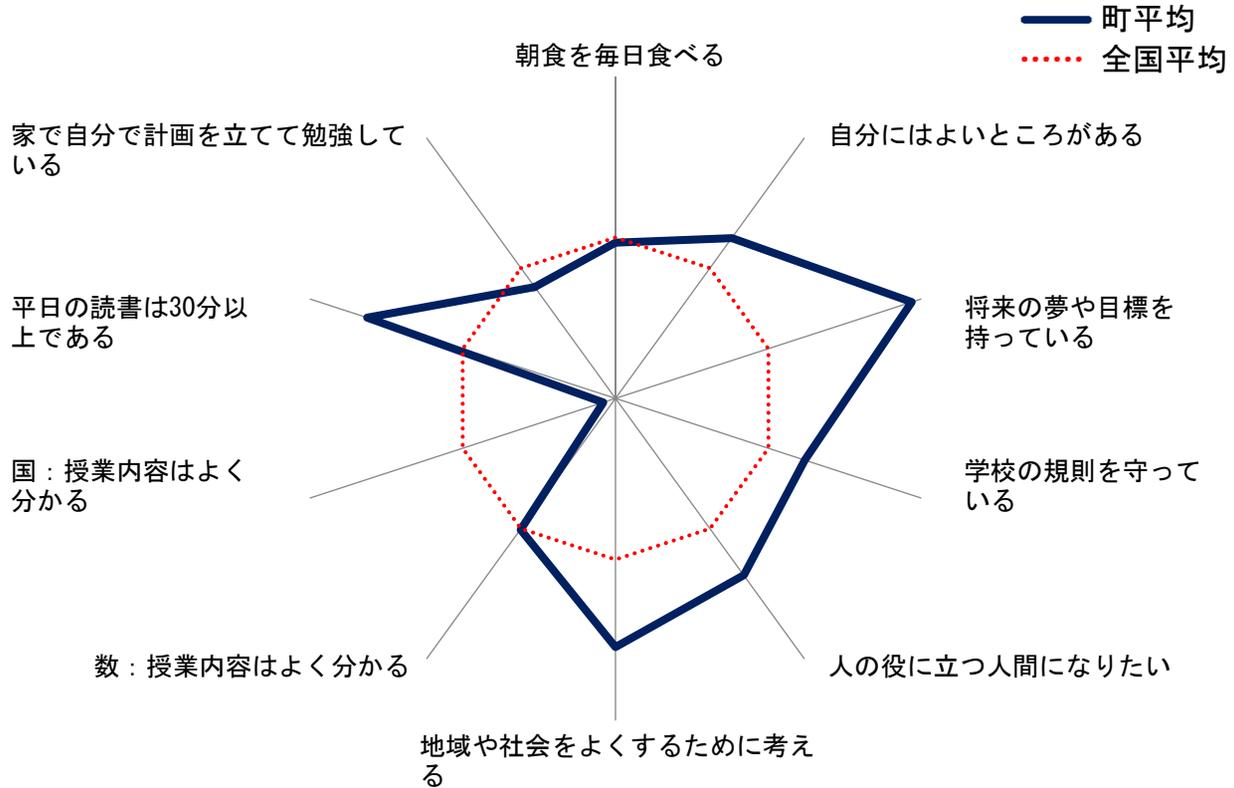
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、英語のほとんどの項目が全国平均を大きく上回っており、教科に関する結果はきわめて良好である。特に国語は「知識・理解・技能」、数学は「関数の学習」、「資料の活用の学習」、「図形の学習」の各項目がきわめて良好である。英語は「書くことの学習」に課題が見られることから、領域におけるつまずきに留意した指導が必要である。

生徒質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に町教委と連携したキャリア教育の充実により、「将来の夢や目標を持っている」の項目が全国平均と比べきわめて良好である。今後、現在取り組んでいる小・中学校の連携を一層充実させ、更なる学力の向上と定着が図られることが望まれる。